

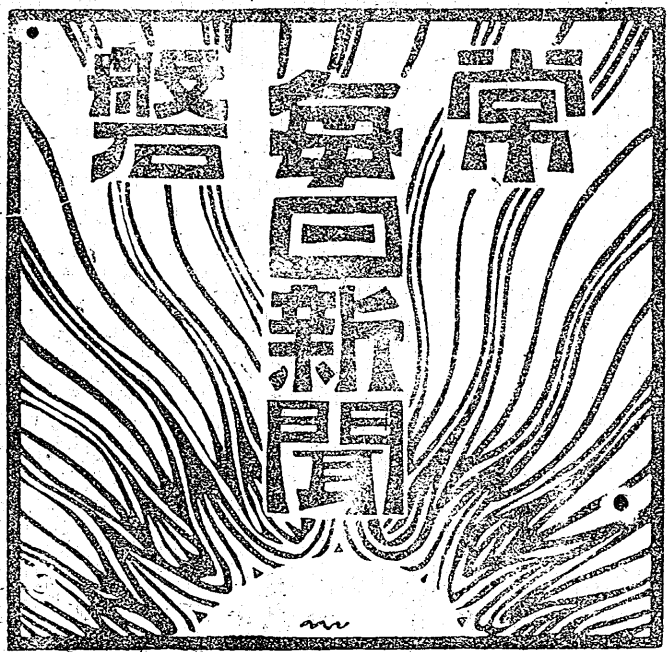
余釀造元
清酒 **鶴仙**
石城郡平窪村
松吉屋本店
電話二四二番

家賃
柳町櫻全
向宅全
七二一
圓二

加藤營業所
平町白銀町電話三三三番

冬服新荷着
御氣に召す洋服が
澤山揃ひました
紺黒サージス
ツチメルトン三ツ組
其他 立エリ上下
學生服豊富
警城平町二丁目
なかや洋服店
電話二〇三番

養命酒
一杯にして若返る健康
保持天與の靈酒!!!
「畏くも度々高貴御料の
光榮すら賜つてゐる」
蝮性の靈能!!!
發賣元信州株式天龍館支店
特約店福島縣平町五丁目
山野邊藥局
藥劑師山野邊東次郎



定一部金貳錢
一ヶ月廿錢
郵税五厘
廣告五號十三
料字詰一行
五十錢
日刊休
日祝日
日曜大祭
日ノ翌發行所
常盤毎日新聞社
電話六三〇番

發行兼編輯人 川崎文治
印刷所 福島縣石城郡殿治町十一番地
印刷所 本社印刷部

銀なべ
御入浴も御隨意です御散歩
の折には是非従米戸様御運び
御風味の程を御願いたします
牛豚氷
石川亭
平町田町電話四十三番

懇切
迅速
勉強!
粹な江戸形—染物と洗張
南染物店
平町古銀治町
本店 東京麹町七ノ廿

新磯節
神戸。横濱。銚子ノ濱へ
ヒヨッコリ。ヒヨロリト
コレラガ生レ
ソコデ **三三三肉屋ノ**
牛ヲ屠リテイソ人助ケ

親切第一
營業課目
裝飾器具
電球・電線
ベルト類
芝浦モートル特約店
日立トランス
電話機及各種乾電池
通信用器具
電機並諸機械修繕
致マヌ
町治銀町平縣島福
會商業電平
番二一—平話電

其品質に勝る商略なし
磐城セメント會社特約店
和洋銅鐵
金物問屋
釜屋商店
警城平町五丁目電話一九三九番

常盤毎日新聞
家庭の平和と自強術
(四) 松本誠司
誠に健康は、薬によるよりも
寧ろ天行健なる大自然の
四時行はれ百物成ると同様
身體の諸機關をして、各其
作用を正しく運び行はしむ
ることに由て初めて得ら
るゝものであります。都
會人は職務上及び習慣上不
自然の姿勢より、自ら腦と
神経系統とを苦め各機能を
して充分發揮せしめず、爲
して生氣乏しく蒼白の色に
て胸隔の狹隘なる數多の男
女のありますのは、生存競争
の如何に烈きかは云へ

他面健康増進上適當なる匡
正法の不案内たるを裏書せ
るものであります。大自然
の眞善美は元と價なくして
吾々の眼前に展開されてお
ります様に如何なる人にて
も普遍に、中非先生の創始
せられたる自強術を、朝夕
十五分間の僅少なる時間を
以て行ひますれば、生氣あ
る健康美を發揮するは難事
ではありませんが、現に醫師
の見放した難病者ですらこ
の自強術によつて全快した
例は全國に夥しい數に上つ
て居ります、且つ健全なる
精神は健康なる身體に宿る
此の靈肉一致は、自強術を
行へる各方面の方々が健康

購買會ハ
第一回 七十一台
第二回 八十二台ノ御同情
第三回 百十四台
ヲ戴キマシテ未ダ一回ノ御批難モ戴キマセン
『同自轉車ノ眞價ハ一度乗ツタ御方ニ御聞
キ下サイ』今回ハ第四回目デス現品先渡モ御相談
シマス
是非御入會ヲ願ヒマス
エビスヤ自轉車店

内小兒科
淋病科
梅毒科
科科科
(需應院入)
平町紺屋町
藤沼醫院
電話四五〇七番

御定食
錢一五前人一御
御香燒吸
飯の物肴物
うざん。そば
うなぎ。天井
親子井。五もく
一品 まつや
料理
平町長橋町

正札堂の
既製洋服は
技術……他くまで入念に
品質……他くまで優良に
價格……他くまで低廉に
各學生用洋服大勉強
正札堂洋服店
平町四丁目停車場通
電話呼出二三四番

今秋最新流行
子帽・傘洋・物洋
タシマヒ揃山澤ガノイ安
大谷洋品部
店計時谷大
番九十話電目丁三町平

最新流行の
各服地入荷
地裁縫親精選
期價裁地
日格縫親精選
御注の程を
店服洋屋臺仙
番一二六話電目丁一町平
カフエースラン
電話一四五番

飛行機卅六台の 平町の上空を雁行

大演習に参加する空軍

来る十九日宮城縣下を中心に行はるる陸軍特別大演習に参加する空軍は各務ヶ原飛行第一聯隊より戦闘甲式三型二十機同二聯隊より偵察機乙式一型十六機合計三十六機で之を半分づつにして南北兩軍に配屬せしむるに決定乙式十六機は本日午前六時畑野大尉操縦先發として長木大尉、田中、三宅未綱、小西、田口諸氏の各機を以て編體して箱根の嶮を突破し立川に着陸ガソリンを補給の上平町の上空を通過して仙臺に向ふ筈であつたが雨天の爲め延期し晴れ次第決行する事となつた待たるる

安田刑事の赴任

署から梁川分署に榮轉した刑事安田義雄氏は明日赴任の豫定であつたが都合に依り九日午前九時半驛發平郡線にて出發する由

未滿學生も 割引しない

中學校はもろろ小學校の先生から學生生徒に至るまで汽車旅行の際はたとへ一マイル以内でも鐵道省で割引券を發行してゐたが最近さうした旅行者が激増して來たので同省では能率増進の上から來る十一月一日以後は三十マイル未滿の學校教員學生生徒に對しての割引は行はないことに決した

漁港の完成

小名濱と江名

石城郡小名濱築港は百萬八千圓の工費を投じ七ヶ年の繼續事業で工事中であつたが十四年度で完成するので本縣のみでなく近縣漁船の避難港として當業者が多大の便益に浴するはゆうまでもなく隣接江名濱漁港の修築も縣費の補助を仰ぎ十五萬圓の豫算で五ヶ年繼續で第二期工事に本年度から着手したと同町漁氏は五ヶ年はあまりに長すぎるから二ヶ年位で完成せしめたいと漁業組合が中心となつて昨

押賣行商人 乗務員が共謀

平、仙臺間の列車内に最近押賣行商人が出没し旅客に對し迷惑をかけてゐる、然も其賣品は月おくれの雑誌や小兒の玩具額等を

持込み列車乗務員は彼等に買収されてそれを默過してゐる之に對し一般旅行者から非難の聲が高いが、其筋では「不正な行商人が盛んに各列車に乗車一般旅客に迷惑を かけて居る」と云ふことを聞いて居るの目下調査を行つてゐるが其の影にいやしくも乗務員が共謀して居るとは甚だ以て怪しからぬ、斯る乗務員は發見次第嚴重處分する」と語つた

浮浪の旅から... 歸つて火達磨自殺

揮發油を全身に振り掛け 火を放つて轉々

石城郡好間村大字小谷作字作畑、一浩の弟大河原占司(三〇)は數年前家出し各所を流浪して一回も實家に音信を寄せず

所在不明であつたが突然去る廿九日午前三時頃横濱から歸つて來たとて家人を叩き起した爲め實際トヨが招き入れんとした處「是れが此世の名残だ」と叫んだ儘駆け出したので母親も其後を追へ伯父の家に漸く引き摺り込んだが占司は又もや暗闇の中に駆け出し己れの体に火を放ち

秋の山の取締

山火事や其他

狩獵期も近づきたれば茸狩の期節も來たので山入りをする者が多くなつて來たが此山入期節になつて毎年山火事や狩獵者の打つたまが飛んだりして思ひがけぬ事故が頻發するので危険であ



夏物の整理(其六)

洋服を仕舞ふ時、永く着通した物はクリーニングをする必要がありすが、その必要のない物は最初によ

秋の體が肥える

暴食を慎む

秋はからだを作るのに非常に時です。暴食を慎むのが、また反對に、食慾が進むので食へ過ぎておなかをこはし易い時です。人間は暑くなつて來ると體温の發散をよくするために、身體のあぶらけがとれて行きますが近頃のやうに涼風が立つて來ると、

に、身體の中の臓器にも皮膚の下にもあぶらが増して來るので、そのために食慾は進むし、身體は今、までの夏やせと反對に肥つて來るものですよ。この季節には運動も十分つきましますし食物にしてもいろいろおいしい物が出て來ます。いわし、さんま秋鯖などもコレがなくなれば

類をかへて、こころやうにしなればなれません。然し體の少し弱い人は、秋こそからだを作る時ですが、食慾に任せて余り急いで攝取しよ

同様の事をよく言ふます、暴飲暴食は第一に危険です殊に果物は、度を越えると却つて害になります、殊に子供は、甘酸ばい果物を喜ぶものですよ。果物を與へるはまことにいゝのですが、一方そのために腸をこはして赤痢、疫痢、大腸カタルなどを起しやういものです。分量の制限がまづ必要です

青年辯論大會 來る廿四日に 警城中學校辯論部にては來る廿四日午前八時より郡會

募集 文藝其他投稿 月一日から同人雜誌「磐城」を創刊し郷土文化發展に資する

石城國調整理 石城郡役所では過日行はれた國勢調査の整理につき七日から研員が各町村に出張する